



ボランティアの たまご



1月号
NO.230

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和6年12月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス



「できることから活動！それが楽しく続けられるコツ」



あかい えみこ

今回は 赤井 恵美子さん

浜田地区の集いの場であるカフェサロン『浜田サロン』の代表。『浜田サロン』は月1回、浜田公会所で開催され、毎回25名程が参加し、おしゃべりと笑い声が絶えない居場所となっている。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

中浜田町は昔からの地域。顔なじみの方も多く、2ヶ月に1度食事会をしています。その中で「もっと気軽に集まれる場所があると良いな」という声も聞いていました。そんな中、「市内各地でカフェサロンが立ち上がっている」と浜田地区社会福祉協議会の役員の話もあり、中浜田町でも立ち上げようと動き始めました。歌を歌ったり合奏を聞くなどのイベントがあった方が、みなさんにもっと楽しんでもらえるのかなと悩んだこともありましたが、8年が経ち「おしゃべりを楽しむカフェサロン」という今のスタイルが確立しました。

Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

サロンの参加者は、おしゃべり好きな方が多く、いろんな方との交流を楽しんでいます。よりお話を楽しんでもらえるように、座ってもらう席を工夫したりして、新たな交流がうまれるようにしています。久しぶりにサロンに来てくれた方には「お元気でしたか？」と声を掛けて、近況を伺うようにしています。自分のことを大切にされていると感じてもらい、居心地の良い場所だな、また参加したいなと思ってもらえるのが嬉しいですね。

また、特殊詐欺防止と熱中症予防の話を聴く機会は毎年設けています。みなさんの生活にもつながる大事なことですし、繰り返し聞いてもらうことで注意してもらいたいと思います。

Q. 活動の魅力はどんなことですか？

サロンの参加者の笑顔や、喜んでくださる姿を見られるのが嬉しいです。参加者の中には90歳代の方もいますし、オシャレをして楽しみに来てくださる方もいます。「いつも楽しみにしているよ」の声を聞くと、スタッフの励みにもなります。みなさんの笑顔やいきいきとした姿を見てみると、わたしも人生の先輩たちのように素敵に年を重ねたいと思いますね。

Q. 最後に一言！

まずは気軽にボランティア活動に参加してみてください。できることから気負わず活動することが楽しく続けられるコツです。また活動すると出会いが広がり、人生がさらに豊かになると思います。



ボランティアキャンペーン プレ

ボッチャ交流大会

開催します！



障害の有無に関わらず、誰もが楽しめて競い合える「ボッチャ」。パラリンピックの正式種目で、パリ大会でも日本は銅メダルを獲得しました。市内の競技者と一緒に競技の楽しさ、奥深さを体験しませんか？そして、競技者を応援しましょう！



日時

令和7年 2月22日(土)
9:30～13:30 (終了予定)

場所

四日市市中央第2体育館

定員

32チーム
※定員に達し次第、受付を終了させていただきます。ご了承ください。

申込

QRコードを読み取り、申込フォームから申し込みしてください。



※締切:1月24日(金)

みなさんの参加
待ってまーす！



